

銅板瓦の御寄進を募っています

「瓦勸進の お願い」

令和の
本堂大改修
令和7年完成予定



大阪府下最大の木造建築物に
あなたの名前を
残しませんか
銅板瓦へ「名前」を
記入させていただけます

「寄進」の お願い

当時の石づき工事の様子



大阪府下最大の木造建築物である大念佛寺の本堂は、将来の重要文化財指定に臨むとされる大阪市指定文化財です。

現在の本堂は先の大堂が明治31年に炎上して以降、地域と檀信徒からの悲願が実り建立されたものです。

昭和4年5月8日の基盤の石づき工事には、合計1,500人が訪れ、寄せられた数多の栗石を松の巨木でつき固め、基壇が造られました。地域の別なく、本宗、他宗の別なく、ただ「信仰の力」によって延べ5万人の石づきから一枚の基礎を造り、現在に至ってもなおその大磐石は大堂を支えています。

まさに、現在の御堂は「信仰の力」によって建立を果たしたとも言えるでしょう。しかし、その御堂も昭和13年の再建以来幾星霜を重ね、近年の自然災害により損傷が散見されるようになりました。

そこで、来る令和13年元祖良忍上人900回御遠忌の記念事業として本堂の屋根改修を計画いたしました。「信仰の力」の基壇に建つ本堂の大屋根工事を成満達成するためには、やはり皆様方のお力添えが必要です。

お寄せいただいた浄財は本堂大屋根改修に用いる銅板瓦に充当させていただきます、施主のお名前を銅板に記入し奉納させていただきます。

昭和の初め、皆様のご先祖がつき固められた信仰を途絶えさせることなく、私たちが受け継いでいくため、「瓦寄進」にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大念佛寺大屋根葺き替え改修のための銅板瓦御寄進のお願い

銅板瓦 御寄進について

※本堂に葺かれる銅板瓦の勸進は7月末まで

御寄進料

5,000円

寄進者のお名前を芳名帳にのみ記帳させていただきます

10,000円

銅板瓦(1枚につき連名列記)に名前記入



30,000円

銅板瓦1枚に家族名記入(ご家族やご兄弟の記名が可能)



50,000円

銅板瓦1枚に施主名と祈願文を記入致します。



100,000円

銅板瓦1枚に施主名と祈願文を記入「自分の銅板が葺かれる」現場見学にご招待

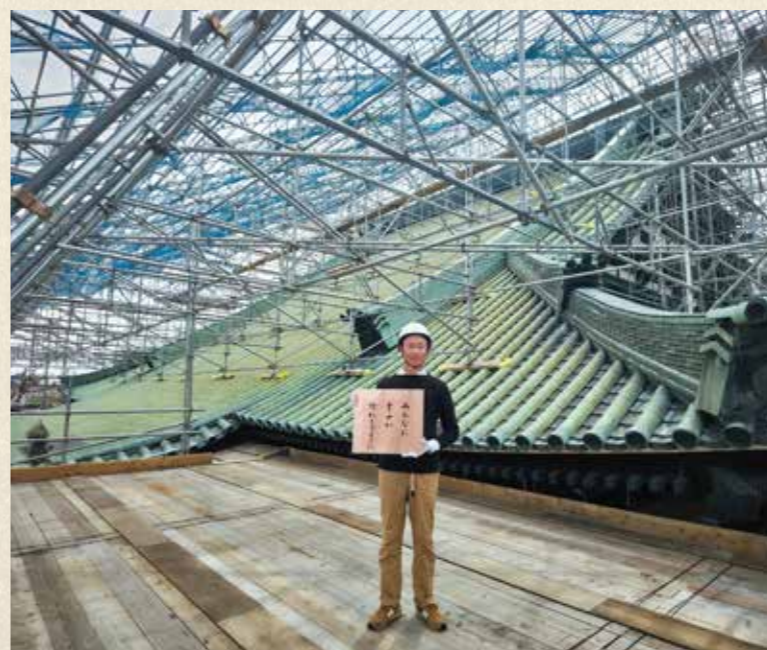
限定40組

200,000円

銅板瓦1枚に施主名と祈願文を記入竣工法要に特別ご招待



「永代功德」自分の銅板が葺かれる



施主様立ち会いで 銅板設置作業を特別に執行

「瓦勸進」をしていただいた皆様より多く耳にした「寄進した銅板に書かれた文字が見たい」「銅板瓦はどのあたりに葺かれるのか知りたい」というお声から、思いのこもった銅板が屋根に葺かれる瞬間を間近で見させていただきたいと考え、施主様お立ち会いのもとで銅板設置作業を執行いたします。

令和の本堂大改修「銅板瓦」に施主様ご芳名と祈願文をあらかじめ墨入れさせていただきます。次に工事の進捗状況を考慮しながら施主の皆様にご招待できる約2か月前にメールか郵送にてご案内をさせていただきます。そして、改修途中の本堂に特別ご招待し工事現場にご案内の上、ご眼前で設置作業を実施いたします。(記念撮影付)

尚、工事の進行に関わりますので、今回の「自分の銅板が葺かれる」銅板設置作業に特別ご招待は1日のみの開催とさせていただきます。当日ご参加いただけない場合は、動画撮影の上、後日、送付させていただきます。

※2024年3月～10月頃実施予定(2か月前までにご連絡いたしますが、工事の進捗状況により変更の可能性もあります。ご案内は1組2名様までとさせていただきます)

限定40組 80名様